

# 「マグカル劇場」とは？

～青少年センターを青少年演劇の殿堂に～

# 「マグカル劇場」事業の概要

## 【事業目的】

- 新たな魅力ある地域づくり
- 神奈川ならではの芸術・文化の創造
- 新たな人材・資源の発掘・育成
- 舞台芸術を通じた青少年の健全育成と発表の場づくり



## 【事業推進体制】

- 事業実施主体として、マグカルフェスティバル実行委員会劇場部会（仮称）を設置。
- 委員は、文化課、青少年センター、県演劇連盟、KAAT等から推薦されたものとする。
- 実行委員会が、事業内容、事業の進め方、実施方法を検討にあたる。

## 【出演団体評価】

- 出演団体のレベルを維持するため、登録・推薦制度、実行委員会の事前審査も検討する。
- 出演団体を評価し、優秀な団体をさらに他の舞台（KAAT公演など）に繋げるシステム作りを検討する。

# 「マグカル劇場」の事業内容①

## プログラムⅠ マグカル芝居塾

～神奈川の「肝高ミュージカル」をめざして～

### (目的)

- 公募で募集した高校生を中心とする青少年が、演技だけでなく、舞台装置や衣装作り、照明、音響など裏方の仕事まで学びながら、ホールでの本番公演を体験することにより、青少年の健全育成に資するとともに、地域・団体に還元し、レベルアップを図る。
- 県内の地域・歴史等を題材とした演劇・ミュージカルの創作により、地域の再発見や地域興しに繋げる。

### (内容)

- 平成25年度は、地域で日常的にミュージカルの振興に取り組んでいる「ミュージカルプロジェクト in 神奈川(M.PinK)」による**かながわ**を題材としたミュージカルの創作から公演までを実施する予定。
- 対象は高校生を中心とする青少年を公募により募集。
- 日程：5月初旬 出演者オーディション  
5月中旬～8月 稽古  
8月17,18日 センターホールで公演



### 「M.PinK」とは

「タレント養成ではなく、アマチュアからプロまで楽しく真剣に関っていけるミュージカルレッスンの場を作ろう！」と活動を開始したプロジェクト。現在、鶴見区と戸塚区で、公演にむけた稽古と継続的な稽古を行っている。

## 「マグカル劇場」の事業内容②

### プログラムⅡ マグカル・フライデー（毎週金曜日）

#### （内容）

- 公演や発表等を行いたい高校生、大学生等の青少年に、毎週金曜日、多目的プラザの施設・設備を無料で提供する。
- 種類は、ダンス、音楽、演芸、人形劇、朗読劇、映画上映会、マジックショー、ファッションショー、声優(アテレコ)体験、アニソン・コスプレ大会など舞台芸術に関することなら何でもOK。
- 出演者のレベルを維持するために、大学・専門学校との連携、出演者登録制、推薦制度、実行委員会委員による事前審査も検討する。
- 有料公演も可とするが、青少年が鑑賞しやすいように、無料・低廉な価格とする。
- 必要な準備、当日の運営も含めて、出演者・団体が行うことを原則とする。
- いつも決まった日に実施することで、「行けば必ず何かやっている場所・何かに感動できる場所」として、広く知ってもらおう。



※「バーチャル・マグカル」で公演情報等を発信するほか、出演者を評価し、優秀者にはKAAT等での発表機会を提供するなど、新しい人材の発掘とステップアップの方策等を検討

◇日程：原則、第3週を除く金曜日。9:00～22:00まで利用可。

※ H25年度は試行として、年20回程度の日程を確保

## 「マグカル劇場」の事業内容③

### プログラムⅢ マグカル・シアター(毎月第3週)

#### (内容)

- 高校演劇部や大学の演劇サークル、青少年やアマチュア劇団が、広く舞台芸術を発信できる場所として、多目的プラザを、月1回（原則第3週の月曜日～日曜日）、使用できるように施設・設備を無料で提供する。
- 原則としてフリースペースの提供。必要な準備や当日の運営・バラシ等は出演団体が行う。
- 有料公演も可とするが、青少年が鑑賞しやすいように、無料・低廉な価格とする。
- 定期的実施することで、「行けば必ず演劇をやっている・何かに感動できる場所」として、広く知ってもらおう。



※「バーチャル・マグカル」で公演情報等を発信するほか、出演者を評価し、優秀者にはKAAT等での発表機会を提供するなど、新しい人材の発掘とステップアップの方策等を検討

※平成25年3月開催の「演劇博覧会(4日間に14劇団出演)」で、評価や情報発信の試行での実施を関係者で協議中

◇日程：月曜日～日曜日の1週間

月～木（仕込み・リハ） 金～日（公演）など

※ H25年度は、演劇フェスティバル・演劇博覧会等を含め、年10回を予定

## 「マグカル劇場」の事業内容④

### プログラムⅣ 高校生パワー爆発！ マグカル・ハイスクール演劇フェスタ

#### （内容）

- 高校生演劇の持つ「マグネット力」を発揮し、地域の新たな魅力を生み出すものとする。
- 神奈川県高校演劇発表会の最優秀賞など優れた成績を修めた高校演劇部を、一般の県民に広く紹介し、高校演劇に対する理解を深めてもらうとともに、関東大会出場までの間に、違うステップを踏むことで、作品の完成度や技術の更なる向上を図る。
- 毎年11月に行われる県大会終了後、1月の関東大会までの間で、県大会上位入賞校のお披露目と、関東大会への応援の意味をこめて、11月後半から12月の時期の実施を検討する。
- 県大会後のステップアップの位置づけとして、青少年センターホールでの再演以外に、KAATでの凱旋公演という選択肢を検討する。

